

# 天竜区の水（佐久間） 歩危の湧き水



## 四季の風景を楽しみながら

「気持ちいいんだよね。この湧き水にはいつも世話になってるよ」  
声を掛けると、ランニングの途中中だそうだ。たしかに、気持ちよ  
さそうである。

国道473号に沿って、佐久間協働センターから浦川方面に車で  
およそ3分。水車の模型が目印となる歩危の湧き水。ここは佐久  
間ダムに向かう交差点に位置し、近くには、天竜消防署佐久間出  
張所や中部大橋（通称；B型鉄橋）がある。

「歩危」とは、その字が示す通り、歩くと危険との意味があり、  
その昔、絶壁の山からの落石が危険であることからこう呼んだと  
いわれている。しかし、現在は、落石防止柵も設置されており、  
安心して通行できるのでご安心を。

ここは、地元のお母さんたちが、いつも季節の花を植栽して私  
たちを迎えてくれる。春は桜とチューリップの共演、夏から秋に  
かけてはサルビアの大行列、冬には葉ボタンやパンジーの行進と、  
四季を問わず道行く人たちの目を楽しませる。水車と花、鉄橋、  
そして湧き水…このコラボレーションには、カメラなしではいら  
れない。

